

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
<p>1 鶴ヶ島版ネウボラについて (40分)</p> <p>平成29年1月26日に行われました政策説明会において、「鶴ヶ島版ネウボラ(子育て包括相談・支援事業)について」という資料を基に、今後の鶴ヶ島の目指すべき子育て世代への包括支援の展開の概略が示されました。</p> <p>もともと「ネウボラ」とはフィンランド語で「アドバイスをする場所」という意味合いがあります。子育て支援先進国のフィンランドにおいて1944年に自治体への設置が義務づけられたものであり、妊娠・出産、子育て期まで包括的に行政の支援サービスを受けることができるというものです。</p> <p>日本においては、まだ導入され始めてから日が浅く、一般市民の方々にはなじみの薄い言葉かもしれません。</p> <p>しかし、少子化対策の一環として、子育て世代への支援が今後ますます重要性を増してくること、他の自治体との差別化を図っていくという意味合いからも、鶴ヶ島版ネウボラについてしっかりと取り組んでいく必要があると考え、以下順次質問します。</p> <p>(1) 鶴ヶ島版ネウボラを導入するに至った経緯についてお伺いいたします。</p> <p>(2) 近年、ネウボラを導入した自治体の推移と状況についてお伺いいたします。</p> <p>(3) 具体的な導入に向けたスケジュールについてお伺いします。</p> <p>(4) 鶴ヶ島版ネウボラの導入により、どの部分の市民サービスが具体的に改善・向上すると市はお考えになっていますか。</p> <p>(5) 鶴ヶ島版ネウボラが他の自治体に比べて優れている点は何であると考えていますか。</p> <p>また、子育て世代へどのようにアピールしますか。</p>	市長